

## 2022(令和4)年度精神保健福祉援助実習報告会プログラム

1. 日時 2022(令和4)年11月14日(月)16:20~17:50<5限目の授業時間内>
2. 開催方法 ハイフレックス(1101教室から, Zoomを活用して授業公開)
3. 参加者 <1101教室で参加>人間福祉学科/コース2~4年次の精神保健福祉士養成科目履修学生, 精神保健福祉援助実習担当教員  
<Zoomで参加>精神保健福祉援助実習受け入れ施設の実習指導担当者
4. 内容およびタイムスケジュール

○16:20 開始

○16:20~17:20 配属実習(実習代替措置を含む)終了後のグループワークの報告(7グループ×7分以内)

配属実習を終えた3・4年次生は, 小グループに分かれ, 下記の項目にもとづいて実習体験の共有を図るグループワークを行いました。実習報告会では, グループワークで共有した実習体験から各グループでテーマを一つ設定し, 協議した結果を報告します。

### 3年生(1回目の実習経験から)

- A: 長期入院患者の地域移行支援における精神保健福祉士の役割
- B: 利用者主体の意思決定支援に必要な働きかけ
- C: 事例から学ぶ医療保護入院の初期対応と地域理解

### 4年生(2回の実習を終えて)

- A 精神保健福祉士として働くうえで大切にしたいこと~2回の実習を通して~
- B 実習で直面した困難場面から考えたこと
- C 生活者として捉えることの重要性
- D 利用者主体の支援を実現するための精神保健福祉士の関わり方

○17:20~17:40 報告にもとづく質疑応答および意見交換

報告会には, 配属実習を終えた3・4年生のほか, 次年度から配属実習を履修する2年生, 実習指導者, 実習担当教員も参加しています。今後, より充実した実習指導が展開できるように, 報告にもとづく質疑応答および意見交換を行います。

○17:40~17:50 総括後, 終了